【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-198006(P2019-198006A)
【公開日】令和1年11月14日(2019.11.14)
【年通号数】公開・登録公報2019-046
【出願番号】特願2018-91386(P2018-91386)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　1/04　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　27/54　(2006.01)
Ｂ６５Ｈ　7/14　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　1/04　１０６Ｚ
Ｇ０３Ｂ　27/54　Ａ
Ｂ６５Ｈ　7/14
Ｈ０４Ｎ　1/12　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和3年5月7日(2021.5.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第１光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿の移動を検知する検知部と、
前記搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第２光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿を読み取る読み取り部と
を有し、
前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられており、
前記第１光源及び前記第２光源のうち一方は、前記搬送路に沿った方向において前記第１光源及び前記第２光源のうち他方が位置する側とは異なる側に向けて光を照射する
ことを特徴とする画像読取装置。
【請求項２】
前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向下流側にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられており、
前記第１光源は、前記原稿の搬送方向に対して垂直な方向、若しくは搬送方向上流側に向けて光を照射し、
前記第２光源は、前記原稿の搬送方向下流側に向けて光を照射する
ことを特徴とする請求項１に記載の画像読取装置。
【請求項３】
搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第１光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿の移動を検知する検知部と、
前記搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第２光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿を読み取る読み取り部と
を有し、

前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と異なる側に設けられている
ことを特徴とする画像読取装置。
【請求項４】
前記第１光源及び前記第２光源のうち一方は、前記搬送路に沿った方向において前記第１光源及び前記第２光源のうち他方が位置する側とは異なる側に向けて光を照射することを特徴とする請求項３に記載の画像読取装置。
【請求項５】
前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向下流側にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と異なる側に設けられており、
前記第１光源は、前記原稿の搬送方向に対して垂直な方向、若しくは搬送方向上流側に向けて光を照射し、
前記第２光源は、前記原稿の搬送方向に対して垂直な方向、若しくは搬送方向下流側に向けて光を照射する
ことを特徴とする請求項３又は４に記載の画像読取装置。
【請求項６】
搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第１光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿の移動を検知する検知部と、
前記搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第２光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿を読み取る読み取り部と
を有し、
前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と同じ側と、前記搬送路に対して前記検知部と異なる側と、に設けられており、
前記搬送路に対して前記検知部と異なる側の前記読み取り部は、前記搬送路に対して前記検知部と同じ側の前記読み取り部よりも前記搬送方向において前記検知部の近くに設けられている
ことを特徴とする画像読取装置。
【請求項７】
前記第１光源及び前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられた前記第２光源のうち一方は、前記搬送路に沿った方向において前記第１光源及び前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられた前記第２光源のうち他方が位置する側とは異なる側に向けて光を照射することを特徴とする請求項６に記載の画像読取装置。
【請求項８】
前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられた前記第２光源及び前記搬送路に対して前記検知部と異なる側に設けられた前記第２光源は、前記搬送路に沿った方向において前記第１光源が位置する側とは異なる側に向けて光を照射することを特徴とする請求項６又は７に記載の画像読取装置。
【請求項９】
前記第１光源は前記第２光源が点灯している間は消灯することを特徴とする請求項６乃至８の何れか１項に記載の画像読取装置。
【請求項１０】
前記画像読取装置は、前記読み取り部が読み取った前記原稿の画像を出力することを特徴とする請求項１乃至９の何れか１項に記載の画像読取装置。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】

本発明は、搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第１光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿の移動を検知する検知部と、
前記搬送路上に搬送される原稿に光を照射する第２光源を有し、該原稿からの反射光に基づいて該原稿を読み取る読み取り部と
を有し、
前記読み取り部は、前記検知部から前記原稿の搬送方向にずれた位置に、前記搬送路に対して前記検知部と同じ側に設けられており、
前記第１光源及び前記第２光源のうち一方は、前記搬送路に沿った方向において前記第１光源及び前記第２光源のうち他方が位置する側とは異なる側に向けて光を照射する
ことを特徴とする。